

タキロン 雨水貯留タンク

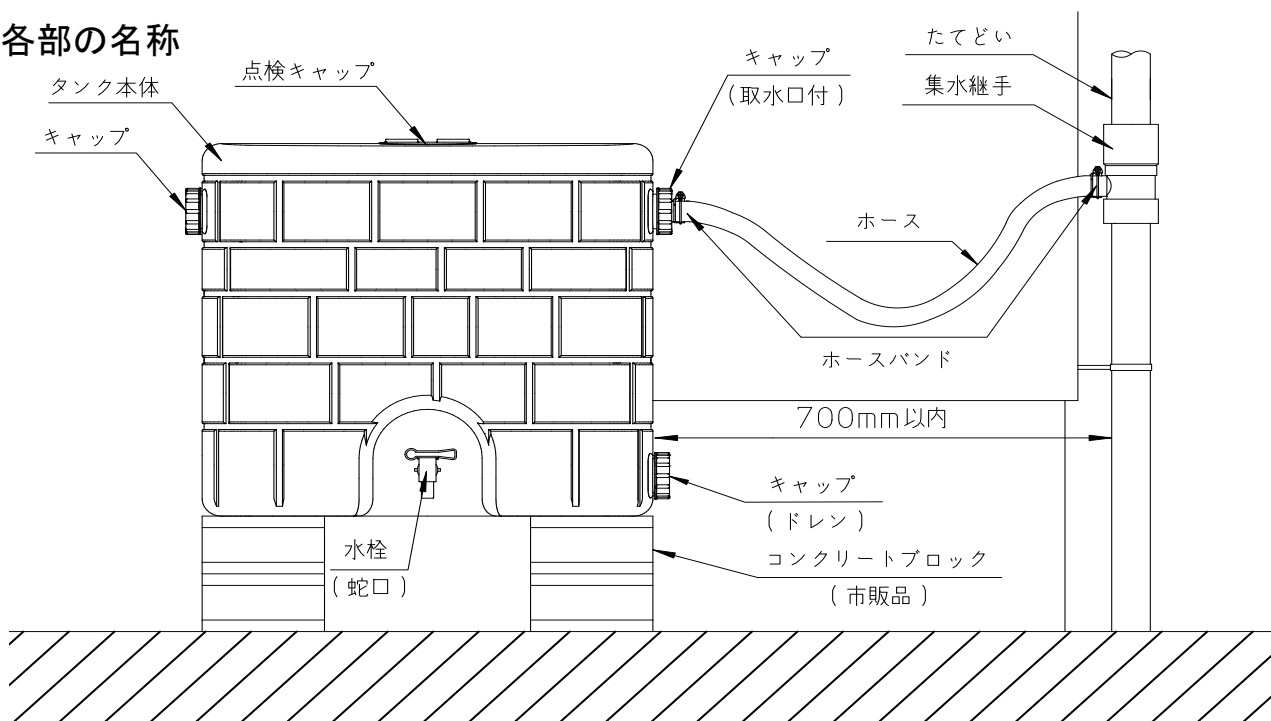
雨音くん

120リットル

取扱説明書

- タキロン 雨水貯留タンク『雨音くん』をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになり、内容をよくご理解された上でご使用ください。
- この取扱説明書はいつでもお読みいただけるよう大切に保管してください。

各部の名称





- ◆ 全体寸法
幅775mm × 奥行き457mm × 高さ653mm
- ◆ タンク容量
120リットル (総容量 約130リットル)


タキロンシーアイ株式会社


目次

1. 安全上のご注意	2
2. 雨水の集水について	3
3. 機能の説明	4
・水栓(蛇口)の使用方法について		
・点検キャップの取り外し方法について		
4. お手入れについて	5
・タンク内部・外部のメンテナンス方法		
・集水継手のメンテナンス方法		
5. こんなときはご確認ください	6
6. タンクを使用しない場合の取扱いについて	7
7. 部品明細	7







1. 安全上のご注意

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性及び物的損害が想定される内容です。










 してはいけない「禁止」内容です。

 必ず実行していただく「強制」内容です。

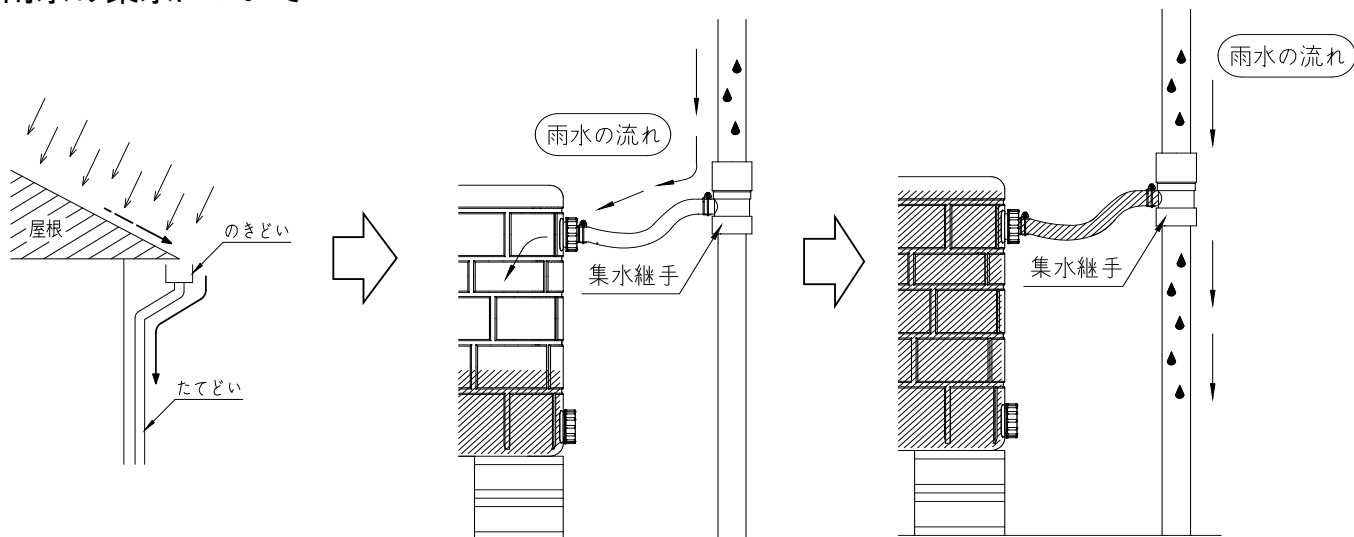
警告

	<ul style="list-style-type: none"> ● 雨水タンクの水は飲めません。絶対に飲まないでください。 <ul style="list-style-type: none"> ・誤って飲んだ場合、健康を害する危険性があります。 ・万一誤って飲んでしまった場合は、すぐに医師にご相談ください。
 雨水専用	<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品は雨水専用です。絶対に雨水以外の薬品等を貯留したり、混ぜたりしないでください。 <ul style="list-style-type: none"> ・薬品等が混入したタンク内の水を誤って飲んだ場合、人体に重大な危害を及ぼす危険性があります。 ・著しい強度低下につながる危険性があり、製品の破損の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● タンクが満水になると重量が約145kgになります。地面の沈下等の恐れがある場合は、必ずコンクリート等の基礎を施してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・タンクの安定が悪い場合は転倒事故の原因となりますので、直ちに水を抜き、使用を中止してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● タンクの架台としてはコンクリートブロック横置き以外は使用しないでください。 <ul style="list-style-type: none"> ・タンクと架台との設置面積が小さい場合、タンク本体が変形・破損して転倒事故の原因となる恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 絶対に雨水タンクの上に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。 <ul style="list-style-type: none"> ・転倒または破損により、重大事故につながる危険性があります。特にお子様が遊ぶ周辺へ設置の際は、転倒防止クサリ(別売)で家の壁面などにタンクを固定してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● タンク周辺で火気を使用しないでください。 <ul style="list-style-type: none"> ・火災及び変形の原因となります。

注意

	<ul style="list-style-type: none"> ● 雨水タンクの上に物を置かないでください。 <ul style="list-style-type: none"> ・タンクの変形の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 台風等の強風発生の恐れがある時は、転倒防止策として雨水タンクの中に半分以上の水を入れておいてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 改造などは絶対しないでください。 <ul style="list-style-type: none"> ・改造やペイントは著しい強度低下につながる危険性があり、製品破損の原因となりますので、絶対に行わないでください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 水栓(蛇口)やキャップ、点検キャップを取付けるときに工具は使用しないでください。 <ul style="list-style-type: none"> ・製品破損の原因となりますので、絶対に行わないでください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 界面活性剤の含まれている洗剤や保護つや出し剤などは使用しないでください。 <ul style="list-style-type: none"> ・製品破損の原因となりますので、絶対に使用しないでください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 凍結の恐れがある時は、タンクの水栓(蛇口)から水を抜いて、タンクからホースを取り外してください。また、取り外したタンクが落雪等で転倒・破損する恐れがある場合は、安全な場所にタンクを保管してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ホースを取り外したあとは、P6「6.雨水タンクを使用しない場合の取扱いについて」を参照してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● タンク内に雨水が溜まっていくと、多少ふくらみますが問題はありません。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 溜まった雨水を、車やバイク等の洗車には使用しないでください。 <ul style="list-style-type: none"> ・雨水に含まれる砂や埃などで車体を傷つける恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 水栓にホースを取り付けて使用しないでください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ホースをひっぱった時に、水栓のかん合部が外れて水浸しになる恐れがあります。

2. 雨水の集水について



屋根に降った雨水は、のきどいを通じてたてどいから流れ落ちます。

流れ落ちてきた雨水は、たてどいの途中に取り付けた集水継手で効率よく集められ、ホースを通して貯留タンク内に導かれます。

タンク内が満水状態になると、ホース内にも水が溜まり、雨水はたてどい方向に流れ、排水されます。

降雨強度	雨の降り方の様子	貯留に必要な時間※
5 mm	地面に水溜りができる	約70分
10 mm	雨の音が聞こえるようになる	約45分
15 mm	雨音で話が聞き取りにくくなり、地面一面に水たまりができる	約30分

※たてどい1本当りの屋根面積が25m²の場合です。

貯留時間は、雨が同じ降雨強度で一定時間降った場合であって、雨の降り方で変動します。

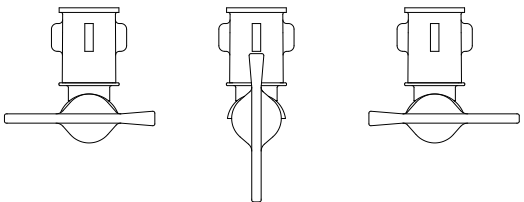
3.機能の説明

水栓(蛇口)の使用方法について

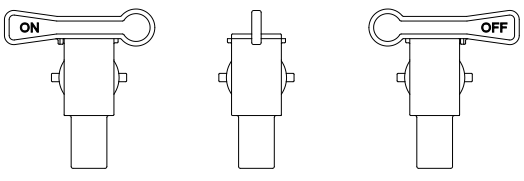
全開(流量MAX) ← 閉(流量ゼロ)

注意！！
水栓のハンドル開閉時には、ハンドルと水栓胴体部の間に指、爪などを挟み込まれないよう、十分注意してください。

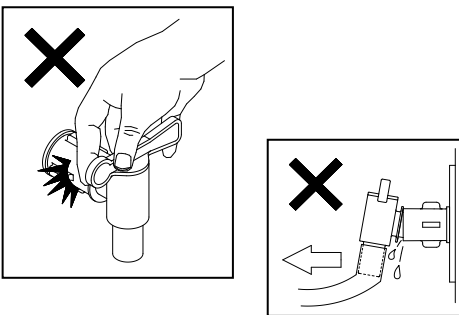
上から見たところ



正面から見たところ



注意！！
水栓にホースを取り付けて使用しないでください。ホースをひっぱった時に、水栓のかん合部が外れて水浸しになる恐れがあります。



ポイント：
正面から見て、「ON」の文字が見えるときが全開です。閉めるときは、「OFF」の文字が見えることを確認してください。

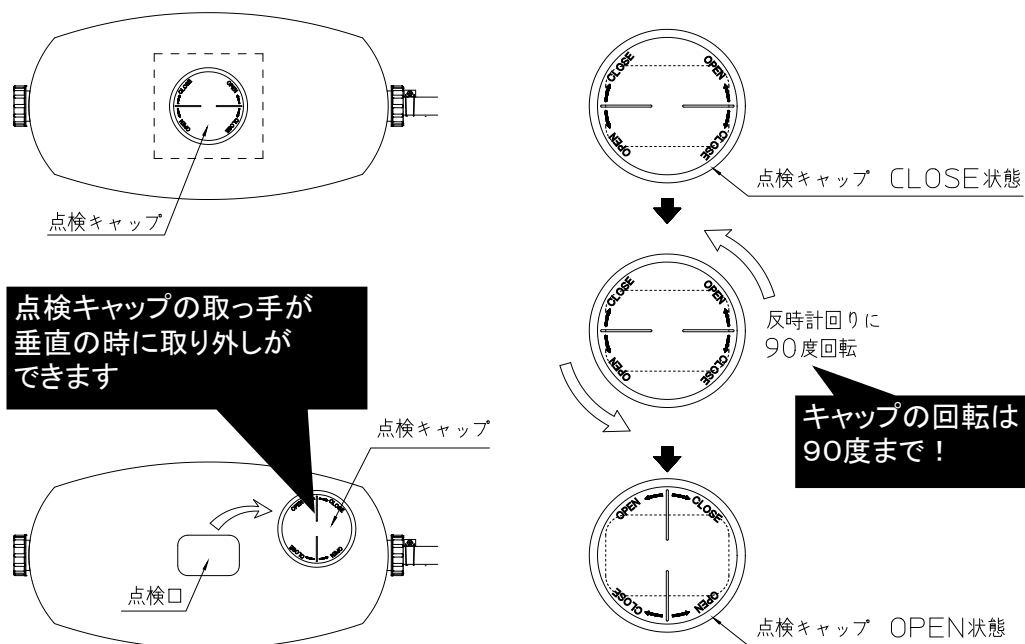
注意：
ハンドルは、正面側に180度しか回転しません。

点検キャップの取り外し方法について

点検キャップは、手で反時計回りに90度回転させて取り外してください。

注意 点検キャップを90度を超えて回転させないでください。破損する恐れがあります。

タンクを上から見た図

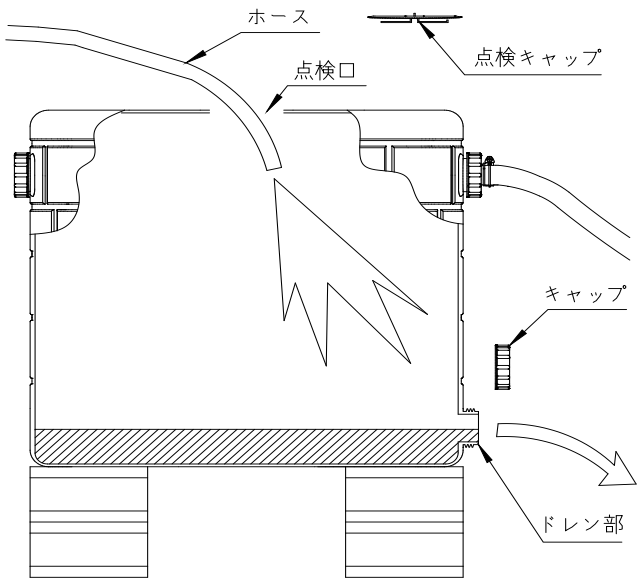
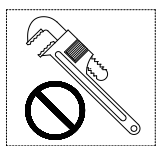


※取り付けにつきましては、取り外しの逆の手順で行ってください。

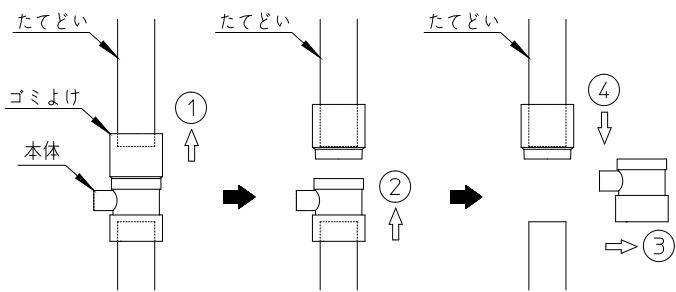
4. お手入れについて

- 集水継手、タンク外部・内部は定期的(目安:6ヶ月に1回)に点検清掃を行ってください。
- 集水継手より水があふれる場合には、ごみ詰まりの可能性がありますので集水継手の点検清掃を行ってください。

タンク外部・内部のメンテナンスの方法

作業手順	注意点
<p>1. 汚れについては水洗いで結構です。タンク内部の清掃時には、点検キャップを取り外し、点検口からホースなどで汚れをドレン部から洗い流してください。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・金ブラシ、金属タワシは表面を傷付けますので使用しないでください。 ・作業終了後タンクに水を入れ、ドレン部から水漏れがないか確認してください。締付けが弱いと水漏れの原因となりますので、手での締付けを十分に行ってください。 ・点検キャップの取り付け、取り外しにつきましてはP4.「点検キャップの取り外し方法について」をご参照ください。 ・キャップ、点検キャップは工具を使用して締め付けしないでください。破損いたします。  <ul style="list-style-type: none"> ・清掃時以外は、キャップ、点検キャップは必ず取り付けられた状態でご使用ください。

集水継手のメンテナンスの方法

作業手順	注意点
<p>1. 集水継手についているホースバンドを取り外し、ホースを取り外してください。</p>	 <p style="text-align: center;">集水継手の取り外し方</p>
<p>2. ゴミよけを上をスライドさせ(①)、本体も上をスライドさせ取り外します(②、③)。右図参照</p>	
<p>3. ゴミよけを下をスライドさせ(④)取り外したあと、溜まった落ち葉等を取り除いてください。</p>	
<p>4. 取り外した逆の手順で取り付けてください。</p>	

- ホースを取り付ける際は、抜けないようホースバンドでしっかりと固定してください。

5. こんなときはご確認ください

状況	確認内容	対策
タンク周辺が濡れている	ドレンは閉まっていますか？	
	キャップは閉まっていますか？	
	集水継手のホース接続口がタンク上面より高くありませんか？(右図参照)	
	集水継手にゴミが詰まっていますか？	
集水継手から雨水が溢れる	集水継手にゴミが詰まっていますか？	ゴミを除去します。

状況	確認内容	対策
雨がたくさん降ったがタンクの水の溜まりが遅い・溜まらない	水栓はきちんと閉まっていますか？	P4「水栓(蛇口)の使用方法について」をご参考に、水栓を正しく閉めてください。
	集水継手にゴミが詰まっていますか？	ゴミを除去します。
	ホースの中に泥が溜まっていますか？	泥を除去します。
	たてどいの切断寸法はありますか？(右図および下表太枠内参照)	

メーカー	丸たてどい		角たてどい								
	各社共通		タキロンシーアイ(株)	積水化学工業(株)		パナソニック(株) (旧パナソニック電工(株))		デンカ(株) (旧電気化学工業(株))		三菱ケミカル(株) (旧三菱樹脂(株))	
呼称	サイズ55	サイズ60	T30	Y60(H)	MY60(H)	PC30	S30	K-35	F-35	V・60	
断面形状											
切断寸法	A	20	45	45	45	45	20	45	45	45	45
	B	100	75	75	75	75	100	75	75	75	75

単位: mm

状況	確認内容	対策
蛇口から水が出ない	蛇口の位置まで水が溜まっていますか？	蛇口の位置まで水を溜めてください。

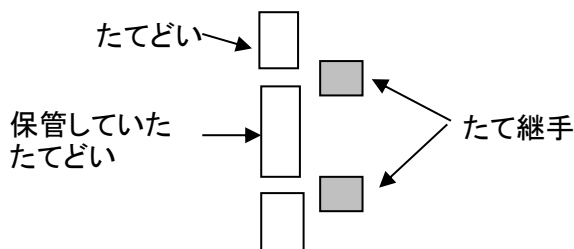
6. 雨水タンクを使用しない場合の取扱いについて

●雨水タンクを恒久的に使用しなくなった場合

集水継手をたてどいから取り外し、施工時に切断して保管しておいたたてどいと、各メーカーから販売されているたて継手を使用して、下記の通りたてどいを修復してください。たて継手は、ホームセンター等で購入可能な場合があります。

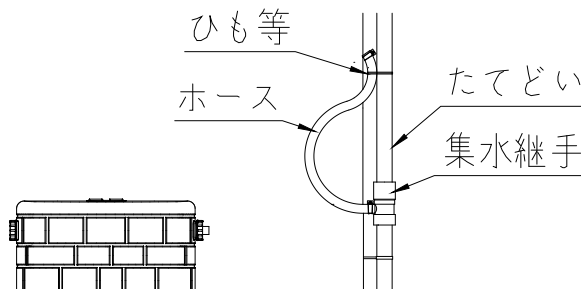
例) 丸たてどい60の場合

必要部材: たて継手 2個



●凍結の恐れのある冬季等、雨水タンクを一時的に使用しない場合

上記の通りたてどいを修復するか、タンクからホースを切り離し、下図の様にひも等でホースをたてどい上部に固定してください。



7. 部品明細

部品	材質	規格
タンク本体	ポリエチレン	
点検キャップ	AES	
キャップ	ポリエチレン	
キャップ(取水口付)	ポリエチレン	
キャップ用パッキン	EPDM	
集水継手	AES	
ホースバンド	鉄	
ホース	塩ビ	ホース内径32mm
水栓(蛇口)	ポリエチレン/ポリプロピレン	呼び径20mm
蛇口取付部	黄銅	

タキロンシーアイ株式会社

■製品に関するお問い合わせ・ご相談は
お客様相談センター

0120-877-115 (受付時間 平日 9:00~17:00)

※土・日・祝日・年末年始・夏季休業期間中のお問合せは受付けておりません。
※間違い電話が増えておりますので、番号はよくお確かめのうえ、おかけください。

2023年10月改訂版